

ゆう CAN CHANGE!

2025年10月号

VOL.
09

高屋ゆう

うるま市議会議員

ホームページ
リニューアル!



FOLLOW ME!

お気軽にメッセージ
ください!



LINE

日々の活動を
発信中!



Instagram

令和7年9月
第184回定例会

議会報告

子育て支援の推進を要望

頑張る
を応援

子ども

地域
に
密
着

部活動の県外派遣費補助拡充

はじめての県外、はじめての強豪、はじめて見る技。子どもたちの未来を大きく変える県外派遣。優勝だけがゴールではありません。より多くの子どもに“視野が広がる一歩”を——それがこの事業の願いです。

▶ 昨年度を上回る活躍があるため補正予算を計上し子どもたちの支援を検討との回答

高江洲中学校建て替えについて

▶ 新校舎は個別空調を導入
校舎は5階建て 運動場は現状以上を確保
普通20・特別支援7学級[※]を想定
各1教室の余裕と将来の増築余地を見込む
との回答

[※]人口推移から令和14年度のピーク時を想定

「登らせない」構造で守る

県道36号線(なかきす大橋)には、よじ登り防止の“返し”付き柵が必要だと議会で訴えました。県の所管ゆえ喜屋武力県議とタッグを組み、今は県道管理者が事業化に向けた予算要求を進めています。



▲ なかきす大橋

返し付き柵 ▶





データ×民間の司令塔で、うるま観光を“点”から“線”へ

来訪者データの収集・分析により、地域・年代ごとに「何を届ければ来訪につながるか」を可視化します。勝連城跡→海中道路→離島の自然体験…といった周遊ルートを設計し、滞在時間と消費を伸ばす導線を構築。体験・飲食・宿泊・交通の事業者連携で付加価値を創出します。行政任せにせず、経営者目線の民間主導(DMO等)を“司令塔”として位置付け、商品の造成・販売、補助金獲得、収益循環まで一気通貫で担う体制を提案しました。

▶ 市内観光関連事業者と議論や検討の場を設け事業者間の連携に向け動くとの回答



©うるま市



交通の支障・事故リスク対応

県道239号(勝連漁協～藪地島)区間で、街灯の不足と中城湾港内の草木繁茂により交通の支障・事故リスクが高まっていることから、喜屋武力県議と共に中部土木事務所へ街灯整備と除草・剪定等の対策を要請しました。



政策勉強会を開催

- ① 頑張る子どもを応援
- ② 犯罪・災害から守る
- ③ 働くみんなを支える

三本柱を据え、現場の声を政策に反映し、地域を明るく豊かにしていきます。



認可小規模保育の課題を確認

うるま市の認可小規模保育では、年度初めの定員未充足や途中退園で収入が目減りする一方、保育士は通年で確保せざるを得ず、人件費は固定費として重くのしかかっています。事業者の皆さまから、厳しい運営実態を伺いました。



多くの先輩議員と連携しながら、うるま市の未来のために歩み続けます！



まちの安全・安心(交通・防災)

- グリーンベルト／カーブミラーの設置・更新
横断歩道の白線の塗り直し
塩屋公民館前／宮里セブンイレブン前
- 高さ制限の見直し・緩和
- 前原区／水路の嵩上げを実施
大雨時の排水路からの冠水対策として
- 塩屋区／上部の擁壁の修繕 崩落リスクを低減
- なかきす児童館前の排水路の「ふた掛け」を実施
歩行時の安全性を向上



学校・教育環境

- 高江洲中学校のトイレ環境を整備
和式から洋式へ・清潔・使いやすさを改善
- 夏休み期間の中央図書館の学習環境を整備
自習しやすいスペースづくり等
- 平敷屋小学校のフェンスを修繕 児童の安全確保
- 高江洲中学校に個別型クーラー導入
- スポーツ文化活動の県外派遣費の補助を拡充
高校生も対象／1.5万円→5万円に増額
- 学校プールの塗装を実施 老朽化対策・安全性向上

次号では、「福祉・医療」、「公園・公共空間の活用」、「観光・地域経済」に関する実績をお伝えします。

